

平成23年4月21日

各 位

京都中央信用金庫
広 報 部

第24回「京都美術文化賞」受賞者の決定と贈呈式開催について

このたび、京都中央信用金庫（理事長 布垣 豊）が社会貢献事業の一環として行っております公益財団法人中信美術奨励基金（理事長 布垣 豊）の顕彰事業「第24回京都美術文化賞」の受賞者が決定しましたのでお知らせいたします。

記

1. 第24回「京都美術文化賞」受賞者

山本 容子（やまもと ようこ・59歳） 版画
銅版画を軸として油彩・水彩などで表現される作風は、物語的であり詩的である。

小林 尚美（こばやし なおみ・66歳） ファイバーアート
和紙、木綿、こより糸など、日本的なものをういたインスタレーション等の空間表現は海外でも評価が高い。

森村 泰昌（もりむら やすまさ・59歳） 現代美術
一貫してセルフポートレート作品を撮り続けており、着眼点が素晴らしい。

2. 贈呈式日時 平成23年6月2日（木） 午後2時

3. 会 場 ウェスティン都ホテル京都
京都市東山区栗田口華頂町1 TEL 075(771)7111

4. 京都美術文化賞について

美術の創作活動を通じて京都府市民の精神文化向上に多大の功績があった方に、「京都美術文化賞」として、賞牌と賞金1人金200万円を贈呈するもの。昭和63年5月の第1回に始まり、平成23年6月の今回で第24回目の贈呈。

(1) 選考委員(敬称略)

梅 原 猛（哲学者）
石 本 正（日本画家）
三 浦 景 生（染色家）
秦 恒 平（作家）
内 山 武 夫（美術評論家）
樂 吉 左 衛 門（陶芸家）

(2) 受賞記念展の開催

平成24年1月開催予定

於:京都文化博物館

(3) 過去の受賞者(別紙一覧参照)

・受賞者総数 72名(今回を含む)

絵画 29名(日本画14名 洋画9名 版画6名)

彫刻 11名

工芸 27名(陶芸13名 染織9名 漆芸3名 截金1名 人形1名)

その他 5名(写真2名 ファイバーアート2名 現代美術1名)

・受賞後の活躍

第1回受賞の秋野不矩氏は平成11年度文化勲章受章

第13回受賞の江里佐代子氏は平成14年史上最年少で人間国宝に認定

第9回受賞の岩倉 寿氏は平成18年芸術院会員に選出

第7回受賞の黒崎 彰氏は平成20年瑞宝中綬章受章

第19回受賞の宮瀬富之氏は平成21年日本芸術院賞を受賞

など、受賞後の活躍はめざましいものがある。

(4) 「京都美術文化賞」の意義

伝統ある京都の芸術を発展させ、京都からすばらしい芸術家を誕生させる刺激になっている。美術関係者からは、この賞の足跡について「20数年を経過し、京都の優れた芸術が集まり、京都の美術界の流れをあらわしていて意義深い」と評価されている。

5. 公益財団法人 中信美術奨励基金について

京都中央信用金庫の預金量一兆円達成(昭和61年11月)を記念して、昭和62年4月1日設立。京都府下における美術の創作活動を奨励し、伝統的文化の継承発展並びに京都府市民の精神文化向上に寄与することを目的とする。平成23年4月1日より公益財団法人に移行。

以上

本件に関するお問い合わせは、京都中央信用金庫 広報部

(075-223-8385 FAX075-223-2563) までお願い申し上げます。